

■進和ルネッサンス 樹林における二酸化炭素固定量
 ※単位面積あたり二酸化炭素固定量による推定

項目	11年生樹林 (2006年植栽)	13年生樹林 (2006年植栽)	変化量 増加量
調査日程	2017年6月12日	2019年7月25日	2年経過
コドラート番号	Q1	Q1	追跡調査
コドラート面積(m ²)	20	20	
立木本数(H=1.3以上) 推定式適用対象、低木や枯死木、被圧木は除外	32	30	2本減少 1.5本/m ²
最大樹高(m)	8.6	11.0	2.4 m増加
最大値樹種	スダジイ	スダジイ	スダジイが最大値
平均樹高(m)	5.8	6.7	0.9 m増加
最大胸高直径(cm)	12.5	15.7	3.2 cm増加
平均胸高直径(cm)	4.9	5.8	0.8 cm増加
コドラート内立木乾燥重量合計(kg) ※低木や枯死木、被圧木は除外	173.7	278.1	104.3 kg増加
コドラート内地上部二酸化炭素固定量(kg)	318.5	509.8	191.3 kg増加
単位面積あたり二酸化炭素固定量(kg/m ²)	15.9	25.5	9.6 kg増加
1m ² あたり平均二酸化炭素固定量	15.93	25.49	9.6 kg増加
高中木植栽面積(m ²)	1331.0	1331.0	0.0
二酸化炭素固定量(kg)(面積基準)	21,198	33,927	12728.8 kg増加
二酸化炭素固定量(t/ha)(面積基準)	159.3	254.9	95.6 t/ha増加

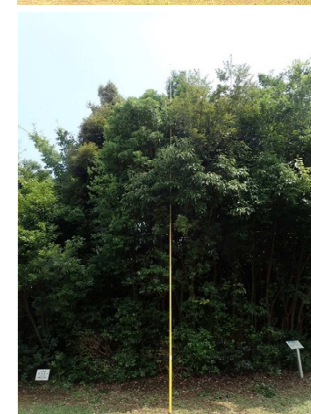
2019年7月25日メンテナンス



着手前



完了



正面の樹林は
樹高12m